

第4学年 理科

【学習目標】

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を育成する。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などをを行い、問題解決の力を養う。
- (3) 自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

【学習を進めるにあたって】

使用教材

教科書	「新しい理科4」	(東京書籍)
副教材	理科学習ノート	(正進社)

持ち物

教科書	理科学習ノート	タブレット
-----	---------	-------

まつさかしりつまつえしょうがっこう
松阪市立松江小学校



【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読み、疑問に思うことや大事だと思うところに印をしたり、調べたりして、予習をしてみましょう。
- 授業では、板書・気づいたこと等をノートに工夫して書きましょう。
- 積極的に発表して、考えを伝え合いましょう。
- ノートやプリントなどの提出期限を守りましょう。

- 学習の用意をわすれないようにしましょう。

- 次の学習の準備をしてから休みましょう。

- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。

- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。

- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

- 理科室 では、きまりを守って安全に実験をしましょう。

【学習内容】

ぜん
前 期

こう
後 期

1. あたたかくなると
2. 動物のからだのつくりと運動
3. 天気と気温
4. 電流のはたらき
5. 雨水のゆくえと地面のようす
6. 暑くなると
7. 月や星の見え方

8. 自然の中の水のすがた
9. すずしくなると
10. とじこめた空気と水
11. 物の体積と温度
12. 物のあたたまり方
13. 寒くなると
14. 水のすがたと温度
15. 生き物の1年をふり返って

【評価の観点および場面・方法】

ひょうか
かんてん
ばめん
ほうほう
評価の観点

ひょうか
ばめん
ほうほう
評価の場面・方法

技ぎ能のう	知ち識しき	わかる・できる	自然の物やきまりについての知識を身につけ、課題をもつて観察や実験をする。	はづげん はっぴょう 発言・発表	じゅぎょう ようす 授業の様子	たんげん 単元テスト	ノート
思し考こう	表ひよう現げん	判はん断だく	じじつ 事実をもとにして考え、表現する。	はづげん はっぴょう 発言・発表	じゅぎょう ようす 授業の様子	たんげん 単元テスト	ノート
取り組む態度	主体的に学習する	主しゅ題たいに取り組む	しゅたいでき りか がくしゅう とく 主体的に理科の学習に取り組む。 ・自然の事物、現象に進んで関わり、粘り強く、 かいけつ とく 解決に取り組もうとしている。 ・学んだことを学習や生活に生かそうとしている。	はづげん はっぴょう 発言・発表	じゅぎょう ようす 授業の様子	たんげん 単元テスト	ノート ふり返り